

# 伊予土居ライオンズクラブ

平成26年11月 ニュースレター 2014・11・30



ライオンズクラブ  
ロゴ

ライオンズクラブとは？・ライオンズクラブ (Lions Club) は、世界最大の社会奉仕団体です  
スローガン・ Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety  
(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全を図る)  
※LIONSの一字ずつを取り入れたもの  
モットー・ We Serve(われわれは奉仕する)  
ライオンズの誓い・「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い  
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する



10月25日・26日の子育てフェスタに娘と孫が参加してくれました。  
家族の協力があるからこそ“心のこもった奉仕”ができるとおもいます。  
家族と地域の皆様に感謝の日となりました。 河上公則

2014-2015年度 伊予土居ライオンズクラブ 会長 河上公則

会長スローガン  
会長努力目標

- 「未来へつなごう奉仕の輪」
- ①青少年育成活動の拡大支援
  - ②ラブリバー活動の推進
  - ③地域密着奉仕活動の立案実施
  - ④会員増強、出席率向上推進
  - ⑤友好クラブとの交流推進



伊予土居ライオンズクラブ  
ロゴ



# iyodoi アクティビティ 四国中央子育てフェスタ2014に協力

## 3Z合同アクティビティ

◆平成26年10月25日26日

◆伊予三島運動公園体育館前



市発足10周年記念ということで、10月25日(土曜日)、26日(日曜日)の二日間の開催となりました。  
3ZC受川眞ニライオンの統率のもと3Z5クラブで協力しあって風船配布 献血運動を行いました



## 子育てフェスタに参加して

ほんとに少子化なのかと思うほど、小さい子供を連れた家族がたくさん子育てフェスタに来てくれました。子供たちはみんな風船が好きで、うれしそうな顔をみるとこちらも楽しい気持ちになります。今一番大切なものは何か？将来・未来をつくっていくのは誰か？子供の数が少しずつ増え、すくすくと成長できるようにまちを目指して少しでも力になればと感じました。

岸 良一



たくさんの素敵なお家族、可愛い笑顔に出会えたとても楽しい2日間でした。素晴らしいパワーをいただきました。また来年もお会いしたいと心から思っています。

皆様ご協力本当にありがとうございました。





◆テーマ「平和・愛・理解」 伊予土居ライオンズクラブ優秀作品



小富士小学校 6年 河上 萌 さん

世界中の人が仲よくなって「やさしさの花」を  
さかせたらいいなと思ってかきました。



長津小学校 6年 安藤 飛来さん

戦争のない平和な世界になりますように。  
世界中のみんなが笑顔になりますように。



長津小学校 6年 矢野 希良梨さん

世界の人々が仲よく助けあうことを思って。

四国中央市土居町内5校(長津小学校・北小学校・小富士小学校・土居小学校・関川小学校)の6年生120名より応募いただきました。

どれもすばらしい作品ばかりでしたがその中より5作品を伊予土居ライオンズクラブの優秀賞として選出し、キャビネットに提出いたしました。

ポスターと添えられたコメントからテーマ「平和・愛・理解」を子供たちはよく考え描いてくれたことがうかがえ、とても「ほっこり」とした温かい気持ちになりました。「平和ってすばらしい!!」「世界中が仲よく助けあおう」「やさしさの花をさかせたら・・・」「みんなが幸せに」子供たちは平和の大切さをよく理解し願ってくれていました。

この子どもたちの「前向きな純粋な気持ちを大切にしていきたい」と思っています。



小富士小学校 6年 加地 綾乃さん

世界中の人々がつながり  
幸せにくらせるように。



小富士小学校 6年 大野 舞香さん

世界各国の子供たちが幸せにくらせるように  
祈りを込めてこのポスターを描きました。





◆平成26年11月9日

◆大地川周辺

皆様ご協力

ありがとうございました

**大地川清掃**

小雨の降る中、森首自治会の方々と一緒に清掃活動を行いました。

傘をさしながらの掃除でした。今年は橋の工事の為に河川内に降りることはできませんでしたが、土手沿いや道路脇のゴミを拾うことができました。また、いつものように共同ガスの皆様も手伝っていただきました。

皆様のご協力に感謝しています。おかげさまできれいになりました。本当にお疲れ様でした。

大野 進生

**海外から帰国の有熱者について**

(医)大橋胃腸肛門科外科医院 大橋勝英 (伊予土居ライオンズクラブ所属)

現在、最大の疫病がエボラ出血熱ですが、そのほかにデング熱やマラリアがあります。ウイルスによる感染症で人間の行動範囲が地球規模となり広がっております。

デング熱は主にシンガポールを含む東南アジア、南アジア、アフリカ、中南米で発生しております。媒介するネッタイシマカとヒトスジシマカは水たまりや空き缶、古タイヤに溜まった水にボウフラがわくので都市部で多く発生します。マラリアも同様の地域で感染の危険があります。媒介するハマダラカのボウフラは、きれいな水にしか発生しないので都市部での発生は少ないようです。しかし、アフリカは都市部も含め高リスクです。最も症状が強い熱帯熱マラリアは、症状出現後5日以内に治療を始めないと、重篤な症状(脳マラリアによる意識障害や、腎不全)になるとされています。

それぞれの流行地で感染しウイルスを持ち帰ることが今後も続くでしょう。アフリカとの交流や企業活動が日本の6~7倍多い中国ですが(アフリカ進出企業は2000社超ともいわれている)、特にエボラ出血熱では水際作戦、防疫体制が厳重でないと容易に中国国内に入り、発症し、拡散し、やがて観光や活動、人的交流等で日本に入ってくる可能性があります。入国時に発熱していなくても潜伏期間が最長21日とされているので、入国後に症状が出ることを頭に入れておかなければなりません。4~5年前の新型インフルエンザの流行の折り、検疫をすり抜けて(発熱は入国してから)一人二人と発症しあつという間に全国に広まった記憶を呼び起こしてください。

2002年に急性重症呼吸器症候群(SARDS)が中国広東省で広まった際、情報が隠ぺいされたといわれる前科があります。エボラの場合、このようなことのないことを願っています。2012年の中国人観光客は過去最高の142万人でしたが、今年1月から8月においてはすでに154万人と大きく上回っており、もし中国の防疫体制にほころびがあれば日本や韓国のリスクは大きくなるでしょう。

iyodoi ◆発行 ライオンズクラブ国際協会336-A地区2R-3Z 伊予土居ライオンズクラブ

◆事務局 〒799-0712 四国中央市土居町入野965-1 土居町商工会2F

電話:0896-74-6235 FAX:0896-74-1136

PR情報委員会より11月号では 会長スローガン「未来へつなごう奉仕の輪」のとおり子供たちの笑顔に触れるアクティビティをお届けしています。「子供たちの笑顔を守るアクトを目指して」地域の皆様と一緒に活動できたらと思います。皆様ご協力ありがとうございました。